

2008年度第3回教育研究審議会議事要録

日 時	2008年6月12日(木) 13時30分から15時まで
場 所	学術センター3階会議室
出席者	坂本学長、米田理事、古田理事、森教授、濱田教授、下田教授、道盛教授、吉津教授、西戸准教授、相原教授、加来准教授、関野准教授 清水監事
配布資料	1. 平成19年度 業務実績報告書(案)修正表一覧 2. 平成19年度自己点検評価報告書(案) (回覧) 3. 教員の公募について 4. 下関市立大学とボアジチ大学 (トルコ・イスタンブール) 間の学術協力に関する協定書 5. 平成20年度事業別予算額一覧 6. 関門地域の大学間連携について 7. 平成20年度大学院教育改革支援プログラム計画調書 平成20年度「質の高い大学教育推進プログラム」申請書 8. 平成20年度監査計画書

議題及び審議状況

議題1 平成19年度業務実績報告書について

資料1に基づき、事務局が説明を行った。
一部表現を修正のうえ、承認した。

議題2 点検評価報告書について

資料2に基づき事務局が説明を行った。
一部表現を修正のうえ、承認した。
次回、各委員に配布する。

議題3 教員採用方針について

資料3に基づき学長が説明を行い、承認された。今後、教授会の意見を聴き、異論がなければ、採用手続きに入ることとした。

- ・ 履歴書の様式について意見があり、教員人事委員会へ伝えることとした。
- ・ 応募資格について、このたびから「博士の学位を有する方または同等以上の学識を有する方」に変わっている。ここは、他大学の例を参考に定めたところであるが、この改正に伴い、応募者が減るのではないかという意見があった。

議題4 ボアジチ大学（トルコ・イスタンブール）との学術協力協定について

資料4に基づき事務局が説明を行った。

本学の実情にあっていない部分があるので、再度、国際交流委員会で検討し、次回以降審議することとした。

報告1 平成20年度当初予算について

資料5に基づき事務局が報告した。

報告2 関門地域の大学間連携について

資料6に基づき米田学部長が報告した。

今後、単位互換制度をどう組み入れていくか協議することになる。

報告3 ふく資料室の開設について

学長が9月29日にふく資料室開設予定であることを報告した。

- ・ 学術資料、研究資料は大学で管理しようとするものである。
- ・ 必要なスペース、人員について質問があった。

報告4 GPの申請状況について

資料7に基づき学長が報告した。

報告5 平成20年度監査計画について

資料8に基づき事務局が報告した。

その他

- ・ 第2回議事要録案の一部修正を行った。
- ・ 次回は7月10日15時から開催予定である。

以上